

令和7年度

第4回

運営推進会議

2025年11月27日（木）

14：00～15：00

場所：光が丘ライフプラザ 地下会議室

社会福祉法人 信隆会

光が丘ライフプラザ

看護小規模多機能型居宅介護

## I 議 事

### ①開会の挨拶

## ②代表者挨拶

## ③構成員紹介

## ④運営状況報告

## ⑤質疑応答

### 参加者からの評価・アドバイス等

## Ⅱ 【会議の目的とは】

### ■運営推進会議

事業所が、利用者、市町村職員、地域住民等の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、事業所による利用者の「抱え込み」を防止し、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保を図ること。

### ■開催頻度

・看護小規模多機能型居宅介護      おおむね2月に1回以上

※年度内（4月1日～3月1日）に規定の回数を実施する必要があります。

### ■構成員

①利用者、利用者の家族    ②地域住民の代表者（町会役員、民生・児童

委員、老人クラブ の代表者等) ③区職員または地域包括支援センターの職員 ④当該事業について知見を有する者(学識経験者、高齢者福祉や認知症ケアに携わっている者等で事業について知見を有し、客観的、専門的な立場から意見を述べることができる者(例:他事業所のケアマネジャー等) ⑤事業所の管理者や従業員等 ⑥その他事業所の管理者が必要と認める者(例:ボランティア、近隣住民、医療機関や薬局、消防署など)

### III 【法人概要】

社会福祉法人 信隆会は、高齢者福祉や育児支援を専門とする法人です。

#### 基本理念

##### 1 慈誠の心

- ① 私たちは、人を慈しみ利他心をもって誠実に取組む「慈誠の心」を育み、利用者が健やかに安心して生活できるよう支援します。
- ② 地域の人々の善意が集結し実践できる地域福祉の拠点となる事を目指します

## 運営方針

### 1利用者の尊重

- ① ご利用者の尊厳を守り、その人らしい生活ができるようにご利用者の意向を引出し尊重するサービスを提供します。
- ② ご利用者が有する能力に応じ自立した日常生活を営む事ができるよう、良質かつ適切な支援をします。

### 2地域福祉の推進

- ① ご利用者が地域社会を構成する一員として日常生活を営み、社会・文化など様々な分野の活動に参加する機会が持てるよう地域福祉を推進します。
- ② 地域住民やボランティア、医療、行政等と連携・協力して地域福祉サービスの拠点となることを目指します。

### 3健全経営の実現

事業経営を自己収入で賄う為、無駄を無くし、効率化を図り、法令を遵守し健全な経営を行います。

## 事業内容

### (1) 実施事業

- ① 特別養護老人ホーム 若木ライフ（介護老人福祉施設）  
※区委託事業・・・地域包括支援センター事業
- ② 光が丘ライフプラザ（看護小規模多機能型居宅介護）  
※10/1～空床型（1床）短期入所事業（障害福祉サービス）
- ③ ケアハウス志村ハイライフ（軽費老人ホーム）
- ④ エキチカ保育園Ⅱ（企業主導型保育）

## 2. 経営法人

① 名称 社会福祉法人 信隆会

② 理事長 大畑 広次

③ 所在地 東京都板橋区若木1-21-3

④ 設立 平成12年4月特別養護老人ホーム若木ライフ開設

★令和7年4月光が丘ライフプラザ看護小規模多機能型居宅介護開設

### (3) 施設（光が丘ライフプラザ）

① 延床面積 399.94㎡

② 構造 鉄筋コンクリート造

③ 建物 地下1階 地上6階（慈誠会・光が丘病院1Fに併設）

## IV 【看護小規模多機能型居宅介護について】

### 1. 看護小規模多機能型居宅介護とは

① 練馬区にお住まいで要介護1～5に認定された方に、「訪問看護」「訪問介護」「通い」「泊まり」の4つのサービスを提供する介護保険サービスです。医療依存度の高い方や退院直後で状態が不安定な人、在宅での看取り支援など、住み慣れた自宅での療養を支え、主治医との連携のもと、医療処置も含めた多様なサービスを24時間365日提供します。

② 地域社会との関係を保ち続けることができる支援、環境の変化が少ない支援、ご利用者の尊厳を尊重した支援、一人ひとりに向き合える支援の計画をさせていただきます。自宅で一人暮らしをされているご利用者の社会的孤立感の解消や心身機能の回復だけでなく、ご家族の介護負担軽減などを目的とした支援を行います。

### 2. 光が丘ライフプラザの概要

#### ・サービル種類及び提供地域

名称	光が丘ライフプラザ
所在地	東京都練馬区光が丘二丁目11番1号
介護保険サービス	看護小規模多機能型居宅介護
障害福祉サービス	（空床型）短期入所事業 ※10/1～開始
サービス提供地域	東京都練馬区（介護保険）・東京都（障害福祉）

・設備の概要

登録定員 29名 ※障害福祉サービス（空床型）短期入所事業 定員1名

通い定員 18名／日 宿泊定員 9名／日 訪問看護・介護は随時

浴室 機械浴槽2か所（個浴）

送迎車 2台（福祉車両・車いす乗車可能）

消防設備 報知器、誘導灯、消火栓・消火器、スプリンクラー

・営業日及びサービス提供時間

営業日 365日（24時間）

サービス提供時間 通いサービス9:00～17:00 宿泊サービス17:00～9:00

訪問サービス 随時

## V 光が丘ライフプラザ看護小規模多機能型居宅介護 利用状況

### （1）性別年齢状況（令和7年11月現在 登録11名）

年齢	～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳	合計
男性	0名	0名	1名	1名	2名	4名
女性	1名	0名	2名	2名	2名	7名
合計	1名	0名	3名	3名	4名	11名

### （2）曜日別利用状況（通い・泊まり・訪問含む）

曜日	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	合計
男性	3名	3名	4名	3名	4名	4名	4名	25名
女性	6名	5名	6名	6名	6名	4名	4名	37名
合計	9名	8名	10名	9名	10名	8名	8名	62名

### （3）要介護度別利用状況

要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
------	------	------	------	------	------	----

男性	1名	1名	1名	1名	0名	4名
女性	0名	1名	2名	2名	2名	7名
合計	1名	2名	3名	3名	2名	11名
平均要介護度		3.27				

(4) 通い・宿泊・訪問サービスの提供日回数（10・11月）

・10月実績（11名） 終了者1名（特養入所） 新規1名

通いサービス 160回          宿泊サービス 85日

訪問サービス 124回          （空床型）短期入所0日

・11月実績見込み（11名） 問い合わせ調整中3名

通いサービス 199回          宿泊サービス 151日

訪問サービス 80回          （空床型）短期入所0日

## VI 行事・レクリエーション活動予定及び報告など

### ① 年間行事

誕生会、夏祭り、敬老会、クリスマス会、新年会、節分など

### ② 外出行事

運動を兼ねた季節感を感じられる場所への外出企画

※光が丘公園へ外出（写真参照）

### ③ レクリエーション活動、地域交流

・脳トレなど各種活動の提供

・地域連携の取り組み：世代間交流、ボランティア及び実習生受入（予定）

※10/23（木）13:00～ホワイエで第1回体操教室を実施。

- ・保育園児等との交流（予定）
- ・介護福祉士実習生、社会福祉士実習生、看護学校実習生との交流（予定）
- ・調理レクリエーション実施予定

#### ④ 健康管理

- ・健康（バイタル）チェック等
- ・医療的処置、服薬状況の確認、皮膚状態・身体状況の観察
- ・集団体操（テレビ体操など）：午前・午後

#### ⑤ 安全管理

- ・事故報告：令和7年10月～11月現在までに発生した事故等  
転倒事故1件、落薬1件
- ・光が丘ライフプラザBCPに沿った非常災害訓練、感染予防研修など
- ・防火（消火）訓練 ※慈誠会・光が丘病院と合同訓練

## VII その他

### 【障害福祉サービスの開始案内】

**令和7年10月～障害福祉サービス・空床利用型の短期入所事業が開始。**

### 【災害無線の設置】

令和7年11月～福祉避難所に係る無線機を1台設置。災害時、練馬区の福祉避難所の一つになる為、連絡手段として使用する。

### 【次回の開催日時予定】

**令和8年1月下旬頃**に開催予定 14:00～15:00 光が丘ライフプラザ 地下会議室 ※開催日時の変更、Web開催へ変更する場合がございます。  
変更する際はご連絡させていただきますのでご了承下さい。

以上